

# 海軍公報

(部内限) 第三千五百五十七號

昭和十四年三月十三日(月)

## 海軍大臣官房

### ○ 通 牒

軍務二機密第一九七號

昭和十四年三月十三日

海軍省軍務局長

關係各廳長殿

無線海流通報ニ關スル件申進

昭和十三年軍務二機密第七八六號申進ニ依ル首題ノ件  
試行期間ヲ昭和十四年八月末日迄ニ變更セラレタルニ  
付了知相成度

(昭和十三年八月三日海軍公報(部内限)参照)

航本機密第二〇四〇號

昭和十一年航本機密第二〇九七號別冊中左ノ通改正ス

昭和十四年三月十一日

海軍航空本部長

第二篇機體構造第六章備裝第四節座席裝備中六、四、  
〇五、ロノ次ニハヲ左ノ如ク加フ

〔(ハ)〕 落下傘由動員採取付環ハ強固ナル機體本體  
ニ裝備スルヲ要シ一般ニ座席左側、多座機  
ニ在リテハ脱出孔附近ノ見易キ位置ニ置ク  
#ノトス

(参照) 昭和十一年航本機密第二〇九七號別冊ハ飛行機計畫要  
領書ノ件ナリ

### ○ 辭 令

海軍軍醫中佐	片岡 克己
同	吉田 武尙
同	宮 尾 績
同	加藤 静市
同	有 馬 玄
同	木村 正雄
同	遠藤 春雄
海軍軍醫大尉	白田 正雄
同	鈴木 一彦

(各通)

海軍公報(部内限) 第三千五百五十七號 昭和十四年三月十三日

二七九

昭和十四年海軍豫備生徒志願者體格檢査臨時委員ヲ命ス(海軍省)

海軍少佐 和智 恒藏  
通信部第十一課勤務ヲ命ス(大本營海軍部)

○ 雜 款

○ 旗艦變更  
第四艦隊司令長官ハ三月十二日旗艦ヲ足柄ヨリ瑞穂ニ變更セリ

○ 司令潜水艦變更  
第十三潜水隊司令ハ三月九日司令潜水艦ヲ伊號第二百二十二潜水艦ヨリ伊號第二百二十一潜水艦ニ變更セリ

○ 郵便物發送先  
第四艦隊司令部宛  
自 今 軍艦瑞穂

第二航空戰隊司令部、軍艦蒼龍、第十二驅逐隊宛  
四月十一日迄ニ到達見込ノモノハ 有 明 灣  
同 十六日迄ニ 同 鹿 兒 島  
五月十四日迄ニ 同 有 明 灣  
同 十五日以後ハ 各所屬軍港  
軍艦龍驤、驅逐艦薄雲宛

四月十一日迄ニ到達見込ノモノハ 宮崎縣細島  
同 十六日迄ニ 同 鹿 兒 島  
五月十四日迄ニ 同 宮崎縣細島  
同 十五日以後ハ 各所屬軍港

第四十五驅逐隊主計長宛  
自 今 佐世保郵便局氣付 驅逐艦朝風

驅逐艦沖風宛  
三月十四日迄ニ到達見込ノモノハ 鹿兒島縣志布志  
同 二十一日迄ニ 同 鹿 兒 島

○ 艦裝具事務所撤去  
被裝具事務所ヲ三月一日撤去セリ

○ 殘務整理  
神祥丸殘務整理ハ萬光丸ニ於テ之ヲ行フ

○艦船所在

指△印△ハ△ホ△フ  
定△ツ△要△セ△ズ

○三月十三日午前十時調

【横須賀】

對馬、春日、風翔、五十鈴、山城、陸奥、  
殿島、多摩、神威、利根、鈴谷、▽八雲  
島風、▽曉、漣、狹霧、▽夏雲、峯雲、  
朝雲、山雲、帆風

呂五八、伊六

富士、洲崎、鳴戸、攝津

(飛龍)(高崎)

【長浦】

▽神風、野風、沼風、▽電、雷、響、汐風、  
灘風

呂五四、呂五五、呂五六、伊一二三

【石川島】

(掃一二)

浦賀 北上  
(饑)(不知火)(掃一一)

【館山】

澤風

【函館】

吳竹

吳

矢矧、韓崎、淀、淺間、比叡、古鷹、  
神通、天龍、日向、扶桑、▽白鷹、大井、  
最上、加古

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、▽菊、  
葵、萩、▽芙蓉、朝顔、刈萱、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、  
呂二八、伊五一、▽伊五七、伊五八、

▽伊六五、伊六六、伊六七、伊七〇、  
▽伊六二、伊六一、伊六四、▽伊一、伊二、  
伊三、▽伊一二二、伊六〇

雁

問宮

(伊一六)(伊一五)

【大阪】

(黒潮)(夏潮)

神戶 呂五七、呂五九、▽伊六八、伊五六、  
(初風)(伊二二)(伊二〇)

相生

波風

早鞆

【玉】

呂六二  
因ノ島 旗風、春風

【江田内】

平戸

宿毛 ▽鳥海、摩耶、▽熊野、三隈、▽那珂、▽劍崎、  
▽隴、曙、潮、▽天霧、朝霧、夕霧、▽初雪、  
白雪、吹雪

佐伯

伊七五、伊七四、▽伊七三、伊七一、  
伊七二、▽呂三四、呂三三、伊八

千代田

伊一二一

【細島】

龍驤

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨、  
敷波、磯波、白雲

伊五二

海軍公報(部内限)第三千五百五十七號 昭和十四年三月十三日

【佐世保】

(掖) (陽炎) (親潮) ▲

那智▲常磐、青葉▲衣笠▲加賀▲能登呂、  
龍田、千歳、榛名、磐手

梨、竹、樞、桃、柳、檜、董、蓼、蓬、菱▲

長月、口大潮▲、朝潮▲、滿潮▲、荒潮▲

口彌生、如月、卯月、夕月▲、口時雨、白露、

有明、夕暮、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲

呂六一▲、呂六四、呂六七、呂六三、

呂六八、伊六九▲

口真鶴▲、初雁▲、千鳥▲、友鶴▲

敷島▲、鶴見、佐多、室戸

(筑摩) (明石) (伊一八) ▲

羽黒▲

【長崎】

【有明灣】口長門、伊勢、口霧島、金剛、口阿武隈、

由良、鬼怒、口川内、口大鯨、口赤城、

口蒼龍

口村雨、夕立、春雨、五月雨、口若葉、子日、

口初春、初霜、口江風、涼風、山風、海風、

口追風、疾風

口伊五、伊四、口伊五五、伊五三、伊五四、

伊五九、伊七

【羅津】

口浦波、綾波

【作業地】

口出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

【航海中】

石廊 (二月二十二日長浦發—羅府—)

尻矢 (一日横須賀發—羅府—)

襟裳 (十日横須賀發—吳—)

木曾 (十一日横須賀發—「サイパン」—)

口八重山、口呂六五、呂六六、口掃一〇、掃八、

掃九 (十二日佐世保發—港外—)

叢雲、隱戸 (十二日宿毛發—有明灣—)

口東雲 (十三日宿毛發—有明灣—)

薄雲 (十三日宿毛發—細島—)

沖風 (十三日横須賀發—有明灣—)

保津、熱海、二見、口瑞穂、球磨、口妙高、

名取、口長良、口嵯峨、勝力、駒橋、

口沖島、夕張、足柄

栗、梅、蓮、口菊月、陸月、望月、三日月、

口夕風、朝風、口松風、朝風、口秋風、羽風、

太刀風、夕風

口伊一二四、伊六三

口隼、鴨、鶴、鴻、鳩、雉、鷺

口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

口掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、口掃一七、

掃一八、掃七  
朝日、膠州、知床、大泊、野島

(限 内 部)

0324

海軍公報 (部内限) 號外

昭和十四年三月十三日 (月)  
海軍大臣官房

○ 雜 款

○ 懲 罰

懲罰言渡書

海軍公報 (部内限) 號外

0325

海軍公報 (邦内長) 號外

0326

海軍公報 (部内限) 號外

三

0327

海軍公報  
(部内限)  
號外

四



海軍公報 (部内限) 號外

昭和十四年三月十三日(月)  
海軍大臣官房

○通牒

官房第一三九六號

昭和十四年三月十一日

海軍次官

各廳長殿

恩給年彼勤年加算ニ關スル件通牒

昭和十三年官房第三二七四號第二ノ二(一)別表中「別ニ指定セララルル鎮守府又ハ要港部所屬ノ艦船」トシテ指定セラレ同年六月十七日ヨリ十二月三十一日ニ至ル期間ニ加算セララルモノ左記ノ通

記

艦船名	加算ノ始期	加算ノ終期	記事
扶桑	昭和 一三、六、一七	昭和 一三、二、二四	
山城	同	同	
日向	一三、二、二五	一三、二、三三	
陸奥	一三、二、二五	一三、二、三三	
比叡	一三、六、一七	同	
榛名	同	同	
加古	同	同	
衣笠	同	同	
古鷹	同	同	
青葉	同	同	
那智	同	同	
羽黒	一三、八、二三	同	
高雄	一三、二、三三	同	
愛宕	同	同	
天龍	一三、二、二五	同	
龍田	同	同	

海軍公報 (部内限) 號外

千	神	能	赤	加	鳳	利	鈴	最	夕	神	名	五	北	多
歳	威	登	城	賀	翔	根	谷	上	張	通	取	十	上	摩
一三、一七、二五	同	一三、二二、二五	一三、六、一七	一三、二二、二五	一三、六、一七	一三、二二、二四	一三、二二、二五	同	一三、六、一七	一三、二二、二五	同	同	一三、六、一七	一三、二二、二六
一三、二二、二四	同	一三、二二、二五	一三、二二、二四	同	同	同	同	同	同	一三、二二、二五	一三、二二、二四	一三、二二、二二	一三、〇、二八	一三、二二、三三
雷	旗	春	朝	太	秋	羽	夕	沖	澤	峯	大	長	迅	千
	風	風	風	刀	風	風	風	風	風	風	鯨	鯨	鯨	代
同	同	一三、六、一七	一三、二一、一五	一三、二二、一	同	同	一三、二一、一五	一三、八、三三	一三、六、一七	一三、八、三三	同	一三、六、一七	一三、二二、一九	一三、二二、一五
一三、二二、二四	一三、二一、二五	一三、九、二五	同	同	同	同	一三、二二、二四	同	同	一三、二二、三三	一三、九、四	一三、二二、三三	同	一三、二二、三二
								クノ 戦地職務中 期間ヲ除		クノ 戦地職務中 期間ヲ除				

海軍公報(部内限) 號外

初	子	初	敷	磯	吹	綾	浦	初	白	曉	狹	漣	響	電
霜	日	春	波	波	雪	波	波	雪	雪		霧			
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	一三、六、一七
同	同	一三、二、二四	同	一三、二、三二	同	同	同	同	一三、二、二四	同	同	一三、二、三二	同	一三、二、二四
時	白	夕	有	卯	彌	如	夕	朝	夕	長	水	文	阜	若
雨	露	暮	明	月	生	月	風	風	月	月	無	月	月	葉
同	同	同	同	同	同	一三、二、二五	同	一三、六、一七	一三、二、二五	同	一三、二、三三	一三、二、二五	一三、二、三三	一三、六、一七
同	同	同	同	同	同	一三、二、三二	同	一三、二、二四	同	同	同	同	一三、二、三二	一三、二、二四

三

友	初	真	千	葛	藤	薄	荒	朝	滿	大	峯	朝	山	夏
鶴	雁	鶴	鳥				湖	湖	湖	湖	雲	雲	雲	雲
同	同	同	一三、二二、〇 一三、二二、三	同	同	一三、二二、四 一三、二二、四	同	同	同	一三、六、一七 同	同	一三、二、一五 同	一三、九、一五 同	一三、二、一五 一三、二、三二
同	同	同		同	同									
伊號第五十七潜水艦	伊號第五十六潜水艦	伊號第五十五潜水艦	伊號第五十三潜水艦	伊號第二百二十三潜水艦	伊號第二百二十一潜水艦	伊號第八潜水艦	伊號第六潜水艦	第六號掃海艇	第五號掃海艇	第三號掃海艇	第二號掃海艇	第一號掃海艇	雁	鷺
同	一三、二二、一五	同	同	同	一三、六、一七	一三、二二、五	一三、二二、五	一三、一、八七	一三、一、五七	一三、七、二六	一三、六、一七	一三、七、二二	一三、九、二〇	一三、二、一五
同	一三、二二、三二	同	一三、二二、一四	同	一三、二二、三二	一三、二二、三二	一三、二二、三二	一三、一、三〇	一三、一、〇〇	一三、八、一四	一三、一、三〇	一三、八、一四	同	一三、二、三二

0333 0332

洲	伊號第五十八潜水艦	伊號第六十五潜水艦	伊號第六十六潜水艦	伊號第六十七潜水艦	伊號第六十八潜水艦	伊號第六十九潜水艦	伊號第七十潜水艦	呂號第六十潜水艦	呂號第六十一潜水艦	呂號第六十二潜水艦	呂號第六十四潜水艦	呂號第六十五潜水艦	呂號第六十六潜水艦	呂號第六十七潜水艦	埼
	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
	一三、一三、二五	一三、六、一七	同	同	一三、二、二五	同	同	同	同	同	一三、六、一七	一三、二、三二	一三、二、三二	同	一三、一〇、五
	一三、二、三二	同	同	同	同	同	同	同	同	同	一三、八、三二	一三、二、三二	同	同	一三、一〇、三二
<p>(取扱注意)</p> <p>恩給年、敍勳年加算調書ノ記載ハ追テ配布ノ加算調書追録ニ依リ之ヲ爲スコトトシ本表ニ依リ直接處理セザルコト</p>															
<p>襟</p> <p>裳</p> <p>戸</p> <p>鳴</p>															
<p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p> <p>一三、二、二一</p>															

海軍公報 (部内限) 號外

五

0333 0332

伊號第七十四潜水艦	一三、八二五	一三、二一七					
伊號第七十潜水艦	同	同					
呂號第六十潜水艦	同	同					
呂號第六十一潜水艦	同	同					
呂號第六十二潜水艦	同	同					
呂號第六十四潜水艦	一三、六、一七	一三、八、三二					
呂號第六十五潜水艦	同	一三、二、三一					
呂號第六十六潜水艦	同	同					
呂號第六十七潜水艦	同	同					
洲	一三、一〇、五	一三、一〇、三					
埼	一三、一〇、五	一三、一〇、三					

  

襟	裳	一三、二、二	一三、二、九
	戸	一三、二、五	一三、二、四

(取扱注意)  
 恩給年、敍勳年加算調書ノ記載ハ追テ配布ノ加算調書追録ニ依リ之ヲ爲スコトトシ本表ニ依リ直接處理セザルコト

海軍公報 (部内限) 號外

# 海軍公報

(部内限) 第三千五百五十八號

海軍大臣官房

昭和十四年三月十四日(火)

## ○通牒

官房第一三六一號

昭和十四年三月十四日

海軍省副官

度 要

關係各廳長殿

特務部殘務整理員ノ呼稱ニ關スル件通牒

北京、青島、上海及厦門ニ於ケル各特務部ノ殘務處理ニ指定セラレタル者ヲ「何々(地名)特務部殘務整理員」ト呼稱スルコトニ定メラレ候

海文第三一號

昭和十四年三月十四日

海軍文庫

關係各部御中

海軍通信略語附録第三漢字電報書ニ關

スル件通牒

昭和十四年達第二十八號ヲ以テ廢止セラレ候舊海軍通

海軍公報(部内限) 第三千五百五十八號

昭和十四年三月十四日

二八三

信略語附録第三漢字電報書ハ來六月一日以後便宜燒却相成度

## ○雜款

○特務艦室戸行動豫定變更

地名 着

發

吳	佐世保	三月十二日	三月十一日
吳	須賀	三月十四日	三月十三日
佐世保	賀	三月二十日	三月十七日
佐業地	保	三月二十六日	三月二十二日
作	地	三月三十日	三月二十七日
佐世保	保	四月三日	四月一日
吳	保	四月六日	四月五日

○郵便物發送先

特設砲艦首里丸宛

自今

旅順郵便局氣付

第二掃海隊  
第一、第二玉園丸宛

三月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 大 湊  
 隊及第三玉園丸、高砂丸宛  
 三月十五日迄ニ到達見込ノモノハ 鎮 海  
 以上其ノ後ハ何レモ

吳鎮守府氣付  
 第二掃海隊殘務整理員

特務艦間宮宛

三月二十日迄ニ到達見込ノモノハ 鹿 兒 島  
 四月 六 日迄ニ 同 佐世保郵便局氣付  
 同 八 日迄ニ 同 鹿兒島縣志布志  
 同 十六日迄ニ 同 佐 世 保  
 同 二十四日迄ニ 同 志 布 志  
 同 二十九日迄ニ 同 吳  
 五月十四日迄ニ 同 高知縣宿毛  
 其ノ後ハ 吳

○郵便物發送先變更

特務艦室戸宛

三月十六日迄ニ到達見込ノモノハ 吳  
 同 二十一日迄ニ 同 横 須 賀  
 四月 四 日迄ニ 同 佐 世 保  
 其ノ後ハ 吳

○艦裝員事務所設置  
 第六號驅潛艇艦裝員事務所ヲ横濱市鶴見區末廣町二ノ

一鶴見製鐵造船株式會社内ニ設置シ三月三日ヨリ事務ヲ開始セリ



○正誤  
 三月八日辭令欄「海軍機關少佐 今田 敏」ハ「海軍機關中佐 今田 敏」ノ誤



○艦船所在 指定ヲ要セズ

○三月十四日午前十時調

【横須賀】

對馬、春日、風翔、五十鈴、山城、陸奥、

嚴島、多摩、神威、利根、鈴谷、八雲、

島風、曉、漣、狹霧、夏雲、峯雲、

朝雲、山雲、帆風、

呂五八、伊六

富士、洲埼、鳴戸、攝津

(飛龍)(高崎)

【長浦】神風、野風、沼風、電、雷、響、沙風、

灘風

呂五四、呂五五、呂五六、伊二三

【石川島】(掃一二)

【浦賀】北上

(霞)(不知火)(掃一二)

【函館】

吳竹

【吳】

矢矧、韓崎、淀、淺間、比叡、古鷹、

神通、天龍、日向、扶桑、白鷹、大井、

最上、加古

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、菊、

葵、萩、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風、

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

呂二八、伊五一、伊五七、伊五八

伊六五、伊六六、伊六七、伊七〇、

伊六一、伊六四、伊一、伊二、

伊三、伊一二

雁 間宮、襟裳

(伊一六)(伊一五)

【大阪】(黒潮)(夏潮)

【神戸】呂五七、呂五九、伊六八、伊五六

(初風)(伊二二)(伊二〇)

【相生】波風

早鞆

【玉】呂六二

【因ノ島】旗風、春風

【江田内】平戸

【宿毛】鳥海、摩耶、熊野、三隈、那珂、劍埼、

白龍、曙、潮、天霧、朝霧、夕霧、初雪、

白雪、吹雪、薄雲

伊七五、伊七四、伊七三、伊七一、

伊七二、呂三四、呂三三、伊八

【佐伯】千代田

伊一二

【細島】龍驤

【舞鶴】吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨、

敷波、磯波、白雲

伊五二

海軍公報(部内限)第三千五百五十八號

昭和十四年三月十四日

二八五

【佐世保】

(霞)▲(陽炎)▲(親潮)▲

那智▲常磐、青葉▲、衣笠▲、加賀▲、能登呂、龍田、千歳、榛名、磐手、▽八重山

梨、竹、樵、桃、柳、楡、董、蓼、蓬、菱▲

▽葦▲、梯▲、楡▲、水無月、皐月、文月、

長月、▽大潮▲、朝潮▲、滿潮▲、荒潮▲

▽彌生、如月、卯月、夕月▲、▽時雨、白露、

有明、夕暮、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲

呂六一▲、呂六四、▽呂六五、呂六六、

呂六七、▽呂六三、呂六八、伊六九▲

▽真鶴▲、初雁▲、千鳥▲、友鶴▲

▽掃一〇、掃八、掃九

敷島▲、鶴見、佐多

(筑摩)▲(明石)▲(伊一八)▲

【長崎】

羽黒▲

【有明灣】▽長門、伊勢、▽霧島、金剛、▽阿武隈、

由良、鬼怒、▽川内、▽大鯨、▽赤城、

▽村雨、夕立、春雨、五月雨、▽若葉、子日、

初春、初霜、▽江風、涼風、山風、海風、

▽追風、疾風、叢雲

▽伊五、伊四、▽伊五五、伊五三、伊五四、

伊五九、伊七

【羅津】▽浦波、綾波

【作業地】

▽出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、▽瑞穂、球磨、▽妙高、

名取、▽長良、▽嵯峨、勝力、駒橋、

▽沖島、夕張、足柄

栗、梅、蓮、▽菊月、陸月、望月、三日月、

▽夕風、朝風、▽松風、朝風、▽秋風、羽風、

太刀風、夕風

▽伊一二四、伊六三

▽隼、鶴、鴻、鳩、雉、鷺

▽掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、

▽掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、▽掃一七、

掃一八、掃七

朝日、膠州、知床、大泊、野島

【航海中】

石廊 (二月二十二日長浦發—羅府へ)

尻矢 (一日横須賀發—羅府へ)

木曾 (十一日横須賀發—「サイパン」へ)

沖風 (十三日横須賀發—有明灣へ)

伊六〇 (十三日吳發—有明灣へ)

室戸 (十三日佐世保發—吳へ)

蒼龍、▽東雲 (十四日有明灣發—宿毛へ)

0338

(部 内 限)

# 海軍公報

(部内限) 第三千五百五十九號

昭和十四年三月十五日(水)

海軍大臣官房

## ○通牒

官房第一二二五號之三

昭和十四年三月十五日

海軍省 副官

關係各廳長殿

報國號飛行機要目發表範圍及寫真撮影

ニ關スル件通牒

來三月二十五日福岡第一飛行場ニ於テ命名式舉行豫定ノ報國號飛行機ノ要目發表範圍ニ關シテハ左記ニ依ルコトト了知相成度

記

一、報國號飛行機要目發表範圍

(イ) 報國第二五四號(第四西日本號)

機種 陸上攻撃機

全幅 二五・〇米

全長 一六・〇米

全高 三・七米

(ロ) 報國第二五五號(第五西日本號)

報國第二七六號(第一只島號)

報國第二七七號(第二只島號)

機種 艦上戦闘機

全幅 一一・〇米

全長 七・五米

全高 三・〇米

二、寫真撮影 禁止(特ニ許可セラレタルモノハ此ノ

限ニ非ズ)

經豫機密第三號ノ三

昭和十四年三月十四日

海軍省 經理局長

各廳長殿

年度末經費使用ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シ別紙ノ通大藏大臣ヨリ當省大臣宛照會有之候條可然取計相成度

(別紙)

海軍公報(部内限) 第三千五百五十九號

昭和十四年三月十五日

二八七

官房祕甲第三三號

年度末經費使用ニ關スル件

各年度末ニ於テ豫算ニ剩餘アル場合往々多額ノ物品類ヲ購入シ又ハ不急ノ用務ニ出張ヲナス等經費ノ使用上ニ遺憾ヲ點有之之ガ爲屢々會計検査院ノ批難ヲ蒙リ又帝國議會ニ於テモ兎角ノ論議アリタル次第ニシテ其ノ積弊ハ漸次之ヲ一掃スルコトニ努力セラレ居ル次第ト存候ヘ共特ニ現下ノ經濟狀勢ニ鑑ミ此ノ際極力經費ノ使用ニ付自制スルノ必要有之年度末切迫ノ今日萬已ムヲ得ザルモノノ外ハ此等豫算ノ執行ヲ爲サザルコトト致度本件ニ關シテハ既ニ御配意ノ次第トハ存候ヘ共此ノ趣旨關係各廳ヘモ御傳達ノ上御督勵相成度此段及照會候也

昭和十四年三月六日

大藏大臣 石渡 莊太郎

海軍大臣 米内 光政殿

經契第三號ノ四二八

昭和十四年三月十五日

海軍省 經理局

關係各廳御中

契約用語ニ關スル件通知

自今當局ニ於テ統制スル契約ニ關シ用語ヲ左ノ通一定ス

一、單價協定

契約ノ相手方及單價確定シ數量納期及納入先不確定ノモノ  
當局ハ協定ニ止メ要求ニテ契約ス

統制契約

二、單價契約

右ニ同シ

三、集中契約

契約ノ相手方、單價、數量、納期及納入先確定ノモノ  
要求應ハ契約ヲ要セス  
書ノ作製ヲ要セス

追テ從來使用セル合併契約ナル用語ハ之ヲ用ヒス

航本機密第二一六號

昭和十三年十月二十五日航本機密第七九〇六號別紙中点火栓ノ欄末尾ニ左記ヲ追加ス

昭和十四年三月十四日

海軍 航空 本部長

記

Y1M点火栓

横河電機

横河電機

○辭令

專賣局參事 相馬 敏夫

海軍省事務囑託ノ報酬トシテ金貳拾五圓ヲ贈與ス  
海軍省事務囑託ヲ解ク

同 杉山昌作  
海軍省事務ヲ囑託ス(以上三勲海軍省)

海軍大佐 小住徳三郎

同 竹内平七

海軍軍醫大佐 山之内秀三

海軍軍醫中佐 小田島祥吉

同 牛窪成恒

同 銅直杉造

同 松尾正道

同 松見茂雄

同 中村博郷

海軍軍醫少佐 門倉桃太郎

同 濱田司

海軍軍醫大尉 足立恒二

同 大祿一郎

同 鈴木一彦

海軍主計大佐 吉村武雄

同 紺野逸彌

同 白神君太郎

(各通)

昭和十四年海軍武官任用臨時委員ヲ命ス(三勲同)

○ 雜 款

○將旗移揚  
第一聯合航空隊司令官ハ三月十三日將旗ヲ木更津航空隊ヨリ鹿屋航空隊ニ移揚セリ

○司令掃海艇一時變更  
第一掃海隊司令ハ三月五日司令掃海艇ヲ一時第五號掃海艇ヨリ第六號掃海艇ニ變更、同日復歸セリ

同 爲本博篤

同 西野定市

同 山口一

同 野々垣清次

同 宮本正光

同 奧三二

同 海軍主計中佐 新井克己

同 海軍主計少佐 安齋茂一郎

同 田坂定信

同 海軍主計大尉 岡部正夫

同 青木益次

同 村岡達志

○艦船所在

指<sup>印</sup>定<sup>ハ</sup>ヲ<sup>ハ</sup>製<sup>ハ</sup>セ<sup>ハ</sup>ズ

○三月十五日午前十時調

【横須賀】

對馬、春日、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、  
駿島、多摩、神威、利根、鈴谷、八雲、  
島風、口曉、漣、狹霧、口夏雲、峯雲、  
朝雲、山雲、帆風

呂五八、伊六

富士、洲崎、鳴戸、攝津

(飛龍)(高崎)

【長浦】

神風、野風、沼風、口電、雷、響、沙風、  
灘風

呂五四、呂五五、呂五六、伊二三

【石川島】

(掃一二)

北上、霞、(不知火)(掃一二)

【函館】

澤風

【吳】

矢矧、韓崎、淀、淺間、比叡、古鷹、  
神通、天龍、日向、扶桑、白鷹、大井、  
最上、加古

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、口菊、  
葵、萩、口芙蓉、朝顔、刈萱、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、  
呂二八、伊五一、伊五七、伊五八

伊六五、伊六六、伊六七、伊七〇、  
伊六一、伊六二、伊六四、伊六一、伊二、  
伊二二

襟裳、室戸

(伊一〇)(伊一五)

大阪(黒潮)(夏潮)

神戶 呂五七、呂五九、伊六八、伊五六

(初風)(伊二二)(伊二〇)

相生 波風

早鞆

玉 呂六二

因ノ島 旗風、春風

江田内 平戸

徳山 伊三

宿毛 口島海、摩耶、熊野、三隈、那珂、蒼龍、  
龍驤、劍崎

口龍、曙、潮、天霧、朝霧、夕霧、口初雪、  
白雪、吹雪、薄雲、口東雲、叢雲

伊七五、伊七四、伊七三、伊七一、  
伊七二、呂三四、呂三三、伊八

佐伯 伊一二

舞鶴 吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨

敷波、磯波、白雲

【佐世保】

伊五二  
 (霞)▲(陽炎)▲(親潮)▲  
 那智▲常磐、青葉▲衣笠▲加賀▲能登呂、  
 龍田、千歳、榛名、磐手、▷八重山  
 梨、竹、榎、桃、柳、檜、菫、蓬、菱▲  
 長月、▷大湖▲、朝潮▲、滿潮▲、荒潮▲  
 長月、▷大湖▲、朝潮▲、滿潮▲、荒潮▲  
 彌生、如月、卯月、夕月▲、▷時雨、白露、  
 有明、夕暮、峯風

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲  
 呂六一▲、呂六四、▷呂六五、呂六六、  
 呂六七、▷呂六三、呂六八、伊六九▲  
 真鶴▲、初雁▲、千鳥▲、友鶴▲  
 掃一〇、掃八、掃九  
 敷島▲、鶴見、佐多  
 (筑摩)▲(明石)▲(伊一八)▲

【長崎】

羽黒▲  
 【有明灣】▷長門、伊勢、▷霧島、金剛、▷阿武隈、  
 由良、鬼怒、▷川内、▷大鯨、▷赤城、  
 千代田

▷村雨、夕立、春雨、五月雨、▷若葉、子日、  
 初春、初霜、▷江風、涼風、山風、海風、  
 追風、疾風  
 伊五、伊四、▷伊五五、伊五三、伊五四、  
 伊五九、伊六〇、伊七

【羅津】

綾波

【清津】

浦波

【作業地】

▷出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
 保津、熱海、二見、▷瑞穂、球磨、▷妙高、  
 名取、▷長良、▷嵯峨、勝力、駒橋、  
 ▷沖島、夕張、足柄

栗、梅、蓮、▷菊月、睦月、望月、三日月、  
 夕風、朝風、▷松風、朝風、▷秋風、羽風、  
 太刀風、夕風  
 伊一二四、伊六三  
 隼、鴨、鶴、鴻、鳩、雉、鷺  
 掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
 掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、  
 掃一八、掃七  
 朝日、膠州、知床、大泊、野島

【航海中】

石廊 (二月二十二日長浦發—羅府—)  
 尻矢 (一日横須賀發—羅府—)  
 木曾 (十一日横須賀發—「サイパン」—)  
 沖風 (十三日横須賀發—有明灣—)  
 問宮 (十四日吳發—有明灣—)

# 海軍公報

(部内限) 第三千百六十號

海軍大臣官房

昭和十四年三月十六日(木)

## ○通牒

航本機密兵飛第一四〇號

昭和十四年三月十四日

海軍航空本部長

横須賀

吳

佐世保

舞鶴要港部

兵器引換供給ノ件通牒(飛行長主管)

各隊(艦)ニ供用竝ニ貸與中ノ環狀照準器改一ヲ在庫

ノ環狀照準器改ニト引換供給スベシ

兵器簿ハ追テ改正セラル

## ○辭令

臺灣總督府交通局技師 瀬戸日寛一

廣東海軍特務部ニ於ケル事務ヲ囑託シ報酬年額千七

百四拾圓ヲ贈與ス(附註海軍省)

同 大塚 成

廣東海軍特務部ニ於ケル事務ヲ囑託シ報酬年額千五百圓ヲ贈與ス(附註海軍省)

商工技師 植村 癸巳男

海軍ニ於ケル地質調査事務囑託ノ報酬トシテ金貳百

拾五圓ヲ贈與ス

海軍ニ於ケル地質調査事務囑託ヲ解ク(附註海軍省)

遞信局事務官 大森 秀夫

第七海軍軍用郵便所長ヲ命ス

(各通)

遞信書記 飯田 義雄

第七海軍軍用郵便所員ヲ命ス

(各通)

遞信局書記 高木 英兒

第七海軍軍用郵便員ヲ命ス

(各通)

遞信事務員 岡本 寅一

但シ身分ノ取扱ハ雇員トス

同 集配手 飯尾 靜雄

同 笹井 學

海軍公報(部内限) 第三千百六十號

昭和十四年三月十六日

二九三



第七海軍軍用郵便所員ヲ命ス

但シ身分ノ取扱ハ傭人トス(以上同)

海軍少佐 友田 政吉

海軍航空豫備學生採用試験委員ヲ命ス

海軍軍醫中佐 加藤 靜市

昭和十四年海軍豫備生徒志願者體格検査臨時委員ヲ免ス

同 高濱 定

昭和十四年海軍豫備生徒志願者體格検査臨時委員ヲ命ス(以上同)

通信書記 宮川 丑平

第一海軍軍用郵便所員ヲ免ス(同)

同 佐藤 昇

第三海軍軍用郵便所員ヲ免ス(同)

○ 雜 款

○郵便物發送先

聯合艦隊司令部、第一艦隊司令部、軍艦長門、伊勢、扶桑、第三戰隊司令部、軍艦霧島、金剛、第八戰隊司令部、軍艦阿武隈、由良、鬼怒、第一水雷戰隊司令部、軍艦川内、第二驅逐隊、第二十一驅逐隊、第

二十四驅逐隊、第一潜水戰隊司令部、軍艦大鯨、第八潜水隊、第十八潜水隊、第二十八潜水隊、伊號第七潜水艦、第一航空戰隊司令部、軍艦赤城、第二十九驅逐隊、驅逐艦沖風、峯風、軍艦千代田、特務艦隱戸、間宮、攝津宛  
四月十六日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保  
(聯合艦隊司令部)

○廳舎移轉  
海軍通信學校ハ廳舎ヲ來四月一日久里濱ニ移轉ス

○ 艦船所在

△印△ハ△ホ△フ  
指定ヲ要セズ

○三月十六日午前十時調

【横須賀】

對馬、春日、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、

嚴島、多摩、神威、利根、鈴谷、▽八雲

島風、▽曉、漣、狹霧、▽夏雲、峯雲、

朝雲、山雲、帆風、

呂五八、伊六六

富士、洲崎、鳴戸

(飛龍)△(高崎)△

【長浦】▽神風、野風、沼風、▽電、雷、響、汐風、

灘風

呂五四、呂五五、呂五六、伊一二三

【石川島】(掃一二)△

北上△

(霞)△(不知火)△(掃一一)△

【館山】澤風△

【函館】吳竹△

【吳】矢矧、韓崎、淀、淺間、比叡、古鷹、

神通、天龍、日向、扶桑、▽白鷹、大井、

最上、加古

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、▽菊△

葵△、萩△、▽芙蓉△、朝顔△、刈萱△、矢風△

呂五一、呂五三、呂二六△、呂二七△

呂二八△、伊五一、▽伊五七△、伊五八△

▽伊六五△、伊六六△、伊六七△、伊七〇△、

▽伊六三、伊六一、伊六四、▽伊一、伊二、

伊一三三

雁 襟裳、室戸

(伊一六)△(伊一五)△

【大阪】(黒潮)△(夏潮)△

【神戸】呂五七△、呂五九△、▽伊六八△、伊五六△、

(初風)△(伊二三)△(伊二〇)△

【相生】波風△

早鞆△

【玉】呂六二

【因ノ島】▽旗風△、春風△

【江田内】平戸△

【徳山】伊三

【宿毛】▽鳥海、摩耶、▽熊野、三隈、▽那珂、▽蒼龍、

龍驤、▽劍崎、攝津、

▽朧、曙、潮、▽天霧、朝霧、夕霧、▽初雪、

白雪、吹雪、薄雲、▽東雲、叢雲

▽伊七五、伊七四、▽伊七三、伊七一、

伊七二、▽呂三四、呂三三、伊八

隱戸

【佐伯】▽伊一二一

【舞鶴】吾妻△、高雄△、長鯨△、愛宕△、迅鯨△

敷波△、磯波△、白雲△

海軍公報(部内限)第三千六百六十號 昭和十四年三月十六日

伊五二

(夜) (陽炎) (親潮) (加賀) (能登呂)

那智、常磐、青葉、衣笠、八重山、龍田、千歳、榛名、磐手、梨、竹、樞、桃、柳、檜、董、蓼、蓬、菱、

長月、大朝、朝潮、滿潮、荒潮、彌生、如月、卯月、夕月、時雨、白露、有明、夕暮

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、

真鶴、初雁、千鳥、友鶴、掃一〇、掃八、掃九、敷島、鶴見、佐多

(筑摩) (明石) (伊一八) 羽黒

【長 崎】

【有明灣】長門、伊勢、霧島、金剛、阿武隈、由良、鬼怒、川内、大鯨、赤城、千代田

村雨、夕立、春雨、五月雨、若葉、子日、初春、初霜、江風、涼風、山風、海風、追風、疾風

伊五、伊四、伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、伊六〇、伊七

【羅 津】 綾波

清 津 浦波

【サイパン】 木曾 作業地 出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、瑞穂、球磨、妙高、名取、長良、磯崎、勝力、駒橋、

沖島、夕張、足柄、栗、梅、選、菊月、陸月、望月、三日月、夕風、朝風、松風、朝風、秋風、羽風、太刀風、夕風

伊一二四、伊六三、伊一、伊二、伊三、伊四、伊六、伊一六、伊一三、伊一四、伊一五、伊一七、掃一八、掃七

朝日、膠州、知床、大泊、野島

【航海中】 石廊 (二月二十二日長浦發—羅府へ) 尻矢 (一日横須賀發—羅府へ) 峯風 (十五日佐世保發—有明灣へ) 間宮 (十六日有明灣發—鹿兒島へ) 沖風 (十六日有明灣發—油津へ)

# 海軍公報

(部内限) 第三千六百六十一號

海軍大臣官房

昭和十四年三月十七日(金)

## ○通牒

官房第一四三〇號

昭和十四年三月十七日

海軍次官

各鎮守府 司令長官  
 第一、第二艦隊 司令長官  
 舞鶴要港部 司令官  
 練習艦隊 司令官  
 海軍軍醫學校 校長

軍醫長打合會議開催ニ關スル件申進

軍醫長打合會議左記ニ依リ開催相成候條前日迄ニ海軍省醫務局長室ニ參集セシメラレ度

追テ所要旅費ハ請求ヲ俟テ配付セラレ候

記

一、開催期日 昭和十四年六月七、八兩日

一、參集者 各鎮守府、第一、第二艦隊、舞鶴要

港部及練習艦隊ノ軍醫長、別府、湊、

嬉野海軍病院長

海軍軍醫學校長

軍需機密表第一〇號

昭和十四年三月十七日

海軍省軍需局

海軍省經理局

關係各廳御中

服役延期者ニ對スル被服交付交換取扱方

ニ關スル件通知

昭和十四年官房機密第一三〇一號ニ依リ當分ノ間服役ヲ延期セラレタル者ニ對スル首題ノ件ハ延期解止發令迄ハ海軍給與令施行細則第十一表備考第五號ニ拘ハラズ交付交換ノコトニ取計ハレ度

(參照) 昭和十四年三月九日海軍公報(部内限)

## ○辭令

海軍省軍務局ニ於ケル事務囑託

男爵 山下 知彦

自今報酬年額參千圓ヲ給ス(海軍省)

海軍公報(部内限) 第三千六百六十一號

昭和十四年三月十七日

二九七

海軍公報(部内限) 第三千六百六十一號 昭和十四年三月十七日

二九八

海軍主計中佐 田中東洋男  
第一課勤務ヲ命ス(註明海軍省軍務局)

○ 雜 款

○司令潜水艦變更  
第十三潜水隊司令ハ三月九日司令潜水艦ヲ伊號第百二十一潜水艦ヨリ伊號第百二十一潜水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先  
横須賀防備戰隊司令部、軍艦沖島、第九潜水隊(伊一二三潜缺) 第一、第二、第八號驅潜艇宛  
三月十九日迄ニ到達見込ノモノハ 大 湊  
其ノ後ハ 横 須 賀

軍艦足柄宛 佐 世 保  
自 今

○艦船所在

指▲印▲ハ▲ホ▲フ  
定▲ヲ▲要▲セ▲ズ

○三月十七日午前十時調

【横須賀】

對馬、春日、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、  
殿島、多摩、神威、利根、鈴谷、八雲  
島風、戸曉、漣、狹霧、夏雲、峯雲、  
朝雲、山雲、帆風、澤風

呂五八、伊六  
富士、洲崎、鳴戸

(飛龍) (高崎)

【長浦】

神風、野風、沼風、汐風、灘風  
呂五四、呂五五、呂五六

【石川島】

(掃一二)

【浦賀】

北上

【館山】

電、雷、響  
伊一二三

【函館】

吳竹

【吳】

矢矧、韓崎、淀、淺間、比叡、古鷹、  
神通、天龍、日向、扶桑、白鷹、大井、  
最上、加古  
夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、  
葵、萩、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風  
呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、  
呂二八、伊五一、伊五七、伊五八

伊六五、伊六六、伊六七、伊七〇、  
伊六一、伊六二、伊六四、伊六一、伊二、  
伊一二二

襟裳、室戸

(伊一六) (伊一五)

【大阪】

(黒潮) (夏潮)  
呂五七、呂五九、伊六八、伊五六

【神戸】

(初風) (伊二二) (伊二〇)

【相生】

波風  
早鞆

【玉】

呂六二

【因ノ島】

旗風、春風  
平戸

【江田内】

伊三

【徳山】

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、退鯨  
敷波、磯波、白雲  
伊五二

【舞鶴】

(掖) (陽炎) (親潮)

【佐世保】

那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登、  
龍田、千歳、榛名、磐手、八重山  
梨、竹、樅、桃、柳、檜、菫、蓬、菱、  
萩、柿、楡、水無月、皐月、文月、  
長月、大潮、朝潮、満潮、荒潮、  
卯生、如月、卯月、夕月、時雨、白露

海軍公報(部内限) 第三千六百六十一號 昭和十四年三月十七日

二九九

右明、夕暮

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲  
 呂六一▲、呂六四、呂六五、呂六六、  
 呂六七、呂六八、呂六九、伊六九▲  
 呂真鶴▲、初雁▲、千鳥▲、友鶴  
 呂掃一〇、掃八、掃九  
 敷島▲、鶴見、佐多  
 (筑摩)▲(明石)▲(伊一八)▲

【長崎】 羽黒▲

【有明灣】 追風、疾風、峯風

【油津】 沖風

【羅津】 綾波

【清津】 浦波

【作業地】 出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
保津、熱海、二見、口瑞穂、球磨、口妙高、  
名取、長良、嵯峨、勝力、駒橋、沖島、  
夕張、足柄

栗、梅、蓮、菊月、陸月、望月、三日月、  
 夕風、朝風、松風、朝風、秋風、羽風、  
 太刀風、夕風

伊一二四、伊六三  
 隼、鴨、鵠、鴻鳩、雉、鷺  
 掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
 掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、  
 掃一七、掃一八、掃七

朝日、膠州、知床、大泊、野島

【航海中】

石廊 (二月二十二日長浦發—羅府—)

尻矢 (一日横須賀發—羅府—)

間宮 (十六日有明灣發—鹿兒島—)

川内、伊勢、霧島、金剛、阿武隈、由良、鬼怒、  
長門、大鯨、赤城、千代田、村雨、夕立、  
春雨、五月雨、若葉、子日、初春、初霜、江風、  
涼風、山風、海風、伊五、伊四、伊五五、伊五三、  
伊五四、伊五九、伊六〇、伊七 (十六日有明灣—  
發鹿兒島—)

鳥海、摩耶、熊野、三隈、那珂、蒼龍、龍驤、  
 劍崎、攝津、龍、曙、潮、天霧、朝霧、夕霧、  
 初雪、白雪、吹雪、薄雲、東雲、叢雲、伊七五、  
 伊七四、伊七三、伊七一、伊七二、呂三三、  
 伊八、隱戸 (十六日宿毛發—佐世保—)  
 木曾 (十六日「サイパン」發—佐世保—)  
 伊一二一 (十七日佐伯—發吳—)

伊一二一 (十七日佐伯—發吳—)

# 海軍公報

(部内限) 第三千六百六十二號

海軍大臣官房

昭和十四年三月十八日(土)

## ○ 令 達

官房第四九四號ノ四 抄 尋

昭和十三年官房第四四七〇號中「及第一海軍軍用郵便所」ヲ、「第一海軍軍用郵便所及上海海軍氣象觀測所」ニ改ム

昭和十四年三月七日

海軍大臣

(参照) 昭和十三年官房第四四七〇號ハ上海駐在武官タル

第三艦隊司令部附首席主計科士官ノ經費掌理ニ關スル件ナリ

官房第四九四號ノ五 抄 尋

昭和十三年官房第四四七〇號中「臨時海軍特務部」ヲ「漢口海軍特務部」ニ改ム

昭和十四年三月十日

海軍大臣

(参照) 昭和十三年官房第四四七〇號ハ上海駐在武官タル

第三艦隊司令部附首席主計科士官ノ經費掌理ニ關スル件ナリ

官房第一四六二號

艦營需品定額表中數量左ノ通定ム

昭和十四年三月十八日

海軍大臣

航海長主管消耗品

艦 船 部 隊 名	類 別	番 號	品 名	數 稱	記 載 用 紙	事 記
戰艦、練習戰艦、一等巡洋艦、二等巡洋艦(北上、多摩、大井ヲ除ク)加賀、龍驤、蒼龍、水上機母艦、迅鯨、大鯨、長鯨、勝力、沖島、膠州	二	四八	高府風觀測記錄用紙	一、〇〇〇		

海軍公報(部内限) 第三千六百六十二號

昭和十四年三月十八日

三〇一



鳳翔、赤城	二、〇〇〇	
横須賀、霞ヶ浦、館山、木更津、横濱、呉、佐伯、佐世保、大村、鹿屋、鎮海各海軍航空隊	五、〇〇〇	
鹿島、筑波、大湊、鈴鹿、父島、大分、高雄各海軍航空隊、霞ヶ浦海軍航空隊(谷田部分遣隊)、筑波海軍航空隊(百里ヶ原分遣隊)、大湊要港部、上海海軍特別陸戰隊	二、五〇〇	
○ 辭 令		
海軍航空豫備學生採用試験委員ヲ命ス(以上海軍省)	海軍少佐 檀原 袈裟山	
海軍大佐	入船直三郎(艦本)	
同	西尾 秀彦(筑摩)	
海軍中佐	佐々木 静吾(艦本)	
海軍少佐	福島 耕次郎(筑摩)	
同	植村 正夫(同)	
同	上田 猛虎(同)	
(各通)	海軍機關大佐 島田 藤治郎(艦本)	
	海軍機關中佐 石塚 正俊(筑摩)	
海軍造船中佐	森川 信雄(艦本)	
同	梶原 正夫(艦本監)	
海軍造機少佐	坪田 隆平(同)	
海軍技師	松尾 孝(同)	
軍艦筑摩審議委員ヲ命ス		
海軍大佐	新葉 亭造(艦本)	
海軍中佐	田中 正道(舞廠)	
同	大原 利通(蔽)	
海軍大尉	壹岐 密(同)	
同	淺井 秋生(同)	
海軍機關中佐	松本 正彦(艦本)	
海軍機關少佐	河野 不二(舞要)	
同	本多 憲太郎(蔽)	
海軍造船大尉	山口 宗夫(艦本)	
驅逐艦蔽審議委員ヲ命ス(以上海軍艦政本部)		

○艦船所在

▲印ハハホ  
指定ヲ要セズ

○三月十八日午前十時調

【横須賀】

對馬、春日▲、鳳翔、五十鈴▲、山城、陸奥▲、  
嚴島、多摩、神威▲、利根、鈴谷▲、▽八雲  
島風▲、▽曉、漣、狹霧▲、▽夏雲、峯雲、  
朝雲▲、山雲▲

呂五八▲、伊六▲

富士▲、洲崎▲、鳴戸▲

(飛龍)▲(高崎)▲

【長浦】

▽神風、野風、沼風、汐風、灘風  
呂五四、呂五五、呂五六

【石川島】

(掃一二)▲

【浦賀】

北上▲  
(霞)▲(不知火)▲(掃一二)▲

【金田灣】

帆風、▽電、雷、響

【大泊】

伊一三三

【函館】

大泊  
吳竹▲

矢矧、韓崎、淀、淺間、比叡▲、古鷹▲、  
神通▲、天龍▲、日向▲、▽白鷹、大井、最上、  
加古

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、▽菊▲、  
葵▲、萩▲、▽芙蓉▲、朝顔▲、刈萱▲、矢風▲

呂五二▲、呂五三▲、呂五六▲、呂二七▲

呂二八▲、伊五一、▽伊五七▲、伊五八▲、  
▽伊六五▲、伊六六▲、伊六七▲、伊七〇▲、  
▽伊六二、伊六一、伊六四、▽伊一、伊二、  
伊三、▽伊二二、伊二二一

襟裳  
雁

【大阪】

(伊一六)▲(伊一五)▲  
(黒潮)▲(夏潮)▲

【神戸】

呂五七▲、呂五九▲、▽伊六八▲、伊五六▲、  
(初風)▲(伊二三)▲(伊二〇)▲

【相生】

波風▲  
早瀬▲

【玉】

呂六二

【因ノ島】

▽旗風▲、春風▲

【江田内】

平戸▲

【徳山】

隱戸  
吾妻▲、高雄▲、長鯨▲、愛宕▲、迅鯨▲  
敷波▲、磯波▲、白雲▲

【舞鶴】

伊五二

【佐世保】

(霞)▲(陽炎)▲(親潮)▲  
那智▲、常磐、青葉▲、衣笠▲、加賀▲、能登呂、  
龍田、千歳、榛名、磐手、▽八重山、  
▽鳥海、摩耶、▽熊野、三隈、▽那珂、▽蒼龍、  
龍驤、▽劍埼  
梨、竹、榎、桃、柳、檜、董、蓼、蓬、菱▲

海軍公報(部内限) 第三千六百六十二號

昭和十四年三月十八日

三〇三

【長崎】  
 【鹿兒島】  
 呂葦▲、柿▲、楡▲、  
 長月、  
 呂彌生、  
 有明、夕暮、  
 夕霧、  
 呂三〇、  
 呂六一▲、  
 呂六七、  
 伊七七二、  
 伊真鶴▲、  
 敷島▲、  
 (筑摩)▲、  
 羽黒▲  
 長門、伊勢、  
 由良、鬼怒、  
 千代田  
 村雨、夕立、  
 初春、  
 伊五五、  
 伊五九、  
 問宮

【有明灣】  
 【清津】  
 【羅津】  
 【作業地】  
 追風、疾風  
 浦波  
 綾波  
 出雲、安宅、  
 保津、熱海、  
 名取、  
 夕張、  
 栗、  
 夕風、  
 太刀風、  
 伊一二四、  
 伊集、  
 伊掃五、  
 伊掃一六、  
 伊掃一七、  
 朝日、  
 航海中  
 石廊  
 尻矢  
 本會  
 扶桑  
 沖風  
 室戸  
 澤風  
 (二月二十二日長浦發—羅府へ)  
 (一日横須賀發—羅府へ)  
 (十六日「サイパン」發—佐世保へ)  
 (十七日吳發—鹿兒島へ)  
 (十七日志布志發—別府へ)  
 (十七日吳發—佐世保へ)  
 (十八日横須賀發—館山へ)

# 海軍公報

(部内限) 第三千六百六十三號

海軍大臣官房

昭和十四年三月二十日(月)

## ○通牒

官房第一二九七號ノ三

昭和十四年三月二十日

海軍省 副官

關係各廳長殿

報國號飛行機要目發表範圍及寫真撮影

ニ關スル件通牒

來三月二十六日滋賀縣大津市海軍豫備航空團大津支部  
飛行場ニ於テ命名式舉行豫定ノ報國號飛行機ノ要目發  
表範圍ニ關シテハ左記ニ依ルコトト御了知相成度

記

一、報國號飛行機要目發表範圍

(第二八四號(第一市田號))

報國(第二八五號(第二市田號))

(第二九一號(三谷伸銅號))

機種 水上偵察機

座席 二

海軍公報(部内限) 第三千六百六十三號

昭和十四年三月二十日

三〇五

全幅 一一・〇米  
全長 八・五米  
全高 四・〇米  
二、寫真撮影 特ニ許可ヲ得タルモノノ外禁止

## ○辭令

海軍軍醫中佐 片岡 克己  
昭和十四年海軍豫備生徒志願者體格檢査臨時委員ヲ  
免ス(海軍省)

海軍主計中佐 堀 直江  
青島特務部ニ要スル經費支拂ノ支那方面艦隊經費分  
任出納官吏ヲ免ス

海軍主計中佐 堀 直江  
支那方面艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ命ス(以上海軍  
支出官海軍省經理局長)

海軍主計中佐 奥 三二  
第一課勤務ヲ命ス(海軍省經理局長)

○ 雜 款

○司令驅逐艦變更  
第二十三驅逐隊司令ハ三月十八日司令驅逐艦ヲ望月ヨ  
リ三月月ニ變更セリ

○郵便物發送先

第二艦隊司令部、軍艦烏海、摩耶、第七戰隊司令部、  
軍艦熊野、三隈、第二水雷戰隊司令部、軍艦那珂、  
第七驅逐隊、第八驅逐隊、第十一驅逐隊、第二潜水  
戰隊司令部、軍艦劍崎、第十一潜水隊、第二十潜水  
隊、第二十一潜水隊、伊號第八潜水艦宛  
四月十一日迄ニ到達見込ノモノハ

同 十六日迄ニ 同 志 布 志  
同 二十四日迄ニ 同 鹿 兒 島  
五月十四日迄ニ 同 志 布 志  
其ノ後ハ 各所屬軍港 宿 毛 志

第二航空戰隊司令部、軍艦蒼龍、第十二驅逐隊宛ハ  
別ニ通知ス  
左記ニ依リ假設無線電信所及文書交換所ヲ設置ス同  
期間電報ニハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ  
自四月十一日 志 布 志  
自四月十三日 鹿 兒 島  
至四月十六日

自四月十八日 志 布 志  
至四月二十四日  
自四月二十六日 宿 毛  
至五月十四日 (第二艦隊司令部)

廣東派遣飛行艇隊宛(舊稱高雄派遣飛行艇隊)

自今 高嶺郵便局氣付  
但シ航空郵便ハ 第五海軍軍用郵便所氣付

○應舎移轉  
高松地方海軍人事部ハ三月二十二日高松市壽町一丁目  
一番地新應舎(假應舎ノ北隣)ヘ移轉ス

○郵便物表記ニ關スル件  
當隊宛郵便物中未ダ表記ニ「霞ヶ浦海軍航空隊友部分  
遣隊」ノ名稱ヲ使用スルモノ多數有之斯クテハ書類ノ  
誤送、不達及重複送付ノ虞アルヲ以テ自今御留意ヲ得  
度 (筑波海軍航空隊)

○正誤 (齊)  
三月十三日通牒欄航本機密第二〇四〇號中「第一篇機  
體構造」ハ「第二篇機體構造」ノ誤

○艦船所在

▲印ハ、ホレノ指定ヲ要セズ

○三月二十日午前十時調

【横須賀】

對馬、春日、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、殿島、多摩、神威、利根、鈴谷、八雲、駒橋

島風、隼、狹霧、夏雲、峯雲、朝雲、山雲、電、雷、響

呂五八、伊六

富士、洲崎、鳴戸、室戸

(飛龍)(高崎)

【長浦】

神風、野風、沼風、汐風、灘風、帆風

呂五四、呂五五、呂五六、伊一二三

【石川島】

(掃一二)

【浦賀】

北上

【館山】

澤風

【大湊】

大泊

【函館】

吳竹

【吳】

矢矧、韓崎、淀、淺間、比叡、古鷹、神通、天龍、日向、白鷹、大井、最上、加古

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、菊、葵、萩、芙蓉、朝顔、刈萱、矢風、呂五一、呂五三、呂二六、呂二七

呂二八、伊五一、伊五七、伊五八、伊六五、伊六六、伊六七、伊七〇、伊六二、伊六一、伊六四、伊六一、伊二、伊三、伊一二一、伊一二二

襟裳

伊一六、伊一五

(黒潮)(夏潮)

呂五七、呂五九、伊六八、伊五六

(初風)(伊二二)(伊二〇)

早鞆

呂六二

(因ノ島)旗風、春風

平戸

吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨

敷波、磯波、白雲

伊五二

(霞)(陽炎)(親潮)

那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、足柄、龍田、千歳、榛名、磐手、八重山、伊島海、摩耶、熊野、三隈、那珂、劍埼

梨、竹、樵、桃、柳、檜、萱、蓬、菱

長月、大潮、朝潮、滿潮、荒潮

佐世保

那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、足柄、龍田、千歳、榛名、磐手、八重山、伊島海、摩耶、熊野、三隈、那珂、劍埼

梨、竹、樵、桃、柳、檜、萱、蓬、菱

長月、大潮、朝潮、滿潮、荒潮

海軍公報(部内限)第三千六百六十三號 昭和十四年三月二十日

三〇七

戸彌生、如月、卯月、夕月、△戸時雨▲白露▲  
 有明、夕暮、△戸朧、曙、潮、△戸天霧、朝霧、  
 夕霧、△戸初雪、白雪、吹雪  
 呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲  
 呂六一▲、呂六四、△戸呂六五、呂六六、  
 呂六七、△戸呂六三、呂六八、伊六九▲、  
 △戸伊七五、伊七四、△戸伊七三、伊七一、  
 伊七二、△戸呂三四、呂三三、伊八  
 △戸眞鶴▲、初雁、千鳥▲友鶴  
 △戸掃一〇、掃八、掃九  
 敷島▲、鶴見、佐多、攝津  
 (筑摩)▲(明石)▲(伊一八)▲

**【長崎】** 羽黒▲  
**【鹿兒島】** △戸長門、伊勢、扶桑、△戸霧島、金剛、△戸阿武隈、  
 山良、鬼怒、△戸川内、△戸大鯨、△戸赤城、  
 千代田  
 △戸村雨、夕立、春雨、五月雨、△戸若葉、子日、  
 初春、初霜、峯風、△戸江風、涼風、山風、  
 海風、△戸追風、疾風、沖風  
 △戸伊五、伊四、△戸伊五五、伊五三、伊五四、  
 伊五九、伊六〇、伊七

**【清津】** △戸浦波  
**【羅津】** 綾波  
**【羅府】** 石廊  
**【作業地】** △戸出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、

保津、熱海、二見、△戸瑞穂、球磨、△戸妙高、  
 名取、△戸長良、△戸嵯峨、勝力、△戸沖島、夕張、  
 栗、楳、蓮、△戸三日月、菊月、睦月、望月、  
 △戸夕風、朝風、△戸松風、朝風、△戸秋風、羽風、  
 太刀風、夕風  
 △戸伊一二四、伊六三  
 △戸隼、鴨、鵲、鴻鳩、雉、鷺  
 △戸掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
 △戸掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、  
 △戸掃一七、掃一八、掃七  
 朝日、膠州、知床、野島

**【航海中】**  
 尻矢 (一日横須賀發—羅府)  
 木曾 (十六日「サイパン」發—佐世保)  
 △戸若龍、龍驤、△戸東雲、叢雲、薄雲 (十八日佐世保發)  
 間宮 (十九日鹿兒島發—吳)  
 隱戸 (十九日徳山發—鹿兒島)

# 海軍公報

(部内限) 第三千六百六十四號

海軍大臣官房

昭和十四年三月二十二日(水)

## ○令 達

官房機密第六〇一號ノ三

昭和十三年官房機密第六〇五三號中「廈門特務部員タル主計科士官」ヲ「第一防備隊主計長」ニ改ム

昭和十四年三月十日

海軍大臣

(参照) 昭和十三年官房機密第六〇五三號ハ第五艦隊軍法會議ノ經費掌理ノ件ナリ

官房機密第六〇一ノ四

昭和十三年官房機密第一一八五號ハ之ヲ廢止ス

昭和十四年三月十日

海軍大臣

(参照) 昭和十三年官房機密第一一八五號ハ青島特務部員タル支那方面艦隊經費分任出納官吏ニ關スル件ナリ

官房第一五〇一號

昭和十二年官房第四三四八號中左ノ通告正ス

提 衆

昭和十四年三月二十二日

海軍大臣

## 記

測風計算用紙ノ次ニ左ノ如ク加フ

高層風觀測記錄用紙

(参照) 昭和十二年官房第四三四八號ハ艦船部隊ニ於テ測風經緯儀ヲ貸與シタル場合之ニ要スル艦管需品消耗品ヲ定額表定數外トシ告知豫算内供給スルコトヲ得ル件ナリ (昭和十三年八月二十一日公報(部内限))

官房第一五〇二號

艦管需品定額表中數量左ノ通告ム

昭和十四年三月二十二日

海軍大臣

通信長 主管

消耗品第二類 無線通信報告諸表

艦 船 部 隊 名

數量 記事

海軍公報(部内限) 第三千六百六十四號 昭和十四年三月二十二日

三〇九



戰艦、練習戰艦、巡洋艦、航空母艦、水上機母艦、潜水母艦、敷設艦、海防艦、防備隊、海軍航空隊(分遣隊ヲ含ム)、海軍通信隊(分遣隊ヲ含ム)、上海海軍特別陸戰隊、艦隊司令部、練習艦隊司令部、砲艦、驅逐艦、潜水艦、水雷艇、掃海艇、特務艦、特務艇、要港部戰隊、水雷戰隊、潜水戰隊、航空戰隊、防備戰隊各司令部

三〇〇

二〇〇

○通牒

經豫第三號ノ一〇

昭和十四年三月二十二日

海軍省經理局長

各支出官殿

支拂豫算ニ關スル件通牒

昭和十三年度支拂豫算ニシテ増額又ハ減額ヲ要スルモノハ整理ノ都合上四月十八日迄ニ當局ニ到達スル様請求書提出相成度

○雜款

○郵便物發送先

横須賀防備戰隊司令部、軍艦沖島、第九潜水隊(伊一二三潜缺)、第一、第二、第八號驅潜艇宛  
當分ノ間 大 湊

呂號第五十七潜水艦宛

三月三十一日迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ後ハ

神戸三菱造船所  
第六潜水隊ニ同シ

○艦船所在

▲印ハ「ホ」ヲ指  
定シ要セズ

○三月二十二日午前十時調

【横須賀】

對馬、春日▲鳳翔、五十鈴▲山城、陸奥▲  
嚴島、多摩、神威▲利根、鈴谷▲▽八雲、  
島風▲▽曉、漣、狹霧▲▽夏雲、峯雲、  
朝雲▲山雲▲▽電、雷、響

呂五八▲伊六▲

富士▲洲崎▲鳴戸▲室戸

(飛龍)▲(高崎)▲

【長浦】

▽神風、野風、沼風、汐風、灘風、帆風  
呂五四、呂五五、呂五六、伊一二三

【石川島】

(掃一二)▲

北上▲

(霞)▲(不知火)▲(掃一一)▲

【館山】

澤風

【大湊】

大泊

【函館】

吳竹▲

【吳】

矢矧、韓崎、淀、淺間、比叡▲古鷹、  
神通▲天龍▲日向▲▽白鷹、大井、最上、  
加古

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、萩▲  
▽芙蓉▲朝顔▲刈萱▲矢風▲  
呂五一、呂五三、呂二六▲呂二七▲  
呂二八▲伊五一、▽伊五七▲伊五八▲

▽伊六五▲伊六六▲伊六七▲伊七〇▲  
▽伊六二、伊六一、伊六四、▽伊一、伊二、  
伊三、▽伊一二一、伊一二二

雁

問宮

(伊一六)▲(伊一五)▲

【大阪】

(黒潮)▲(夏潮)▲

【神戸】

呂五七▲呂五九▲▽伊六八▲伊五六▲  
(初風)▲(伊二二)▲(伊二〇)▲

【相生】

波風▲  
早鞆▲

【玉】

呂六二▲

【因ノ島】

▽旗風▲春風▲

【江田内】

平戸▲

【舞鶴】

吾妻▲高雄▲長鯨▲愛宕▲迅鯨▲  
敷波▲磯波▲白雲▲  
伊五二▲

【佐世保】

(菘)▲(陽炎)▲(親潮)▲

那智▲常磐▲青葉▲衣笠▲加賀▲能登呂、  
足柄、龍田、千歳、榛名、磐手、▽八重山、  
梨、竹、樞、桃、柳、檜、董、蓼、蓬、菱▲

▽草▲柿▲楡▲▽水無月、皐月、文月、  
長月、▽大潮▲朝潮▲滿潮▲荒潮▲  
▽彌生、如月、卯月、夕月▲▽時雨▲白露▲  
有明、夕暮

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲  
 呂六一▲、呂六四、呂六五、呂六六、  
 呂六七、呂六三、呂六八、呂六九▲  
 呂眞鶴▲、初雁、千鳥▲、友鶴  
 呂掃一〇、掃八、掃九  
 敷島▲、鶴見、佐多

(筑摩)▲(明石)▲(伊一八)▲

羽黒▲

【長崎】  
 浦波、綾波

【羅府】  
 石廊

【作業地】  
 出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
 保津、熱海、二見、瑞穂、球磨、妙高、  
 名取、長良、嵯峨、勝力、沖島、夕張、  
 駒橋、長門、伊勢、扶桑、霧島、金剛、  
 阿武隈、由良、鬼怒、川内、大鯨、  
 赤城、千代田、鳥海、摩耶、熊野、三隈、  
 那珂、劍埼、蒼龍、龍驤、  
 栗、梅、蓮、三月、菊月、陸月、望月、  
 夕風、朝風、松風、朝風、秋風、羽風、  
 太刀風、夕風、村雨、夕立、春雨、五月雨、  
 若葉、子日、初春、初霜、峯風、江風、  
 涼風、山風、海風、追風、疾風、沖風、  
 朧、曙、湖、天霧、朝霧、夕霧、初雪、  
 白雪、吹雪、東雲、叢雲、薄雲、  
 伊一三四、伊六三、伊五、伊四、

【航海中】

伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、  
 伊六〇、伊七、伊七五、伊七四、  
 伊七三、伊七一、伊七二、呂三四、  
 呂三三、伊八  
 隼、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷲  
 掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
 掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、  
 掃一七、掃一八、掃七  
 朝日、膠州、知床、野島、隱戸、攝津

尻矢 (一日横須賀發—羅府へ)

木曾 (十六日「サイパン」發—佐世保へ)

襟裳 (二十日吳發—羅府へ)

菊、葵 (二十一日吳發—横須賀へ)

# 海軍公報

(部内限) 第三千六百六十五號

海軍大臣官房

昭和十四年三月二十三日(木)

## ○令 達

官房第一五二五號

昭和十三年官房第五四三八號申左ノ通改正ス

昭和十四年三月二十三日

海軍大臣

現字機ノ次ニ左ノ如ク加フ

防 毒 面

(参照) 昭和十三年官房第五四三八號ハ艦船部隊ニ於テ兵器及艦管備品ヲ貸與シタル場合之ニ要スル艦管備品消耗品ヲ定額表定數外トシテ告知豫算内供給スルコトヲ得ルノ件ナリ (昭和十三年十月二十九日公報(部内限))

## ○辭 令

海軍少佐 猪口 力平

海軍生徒採用試験常置委員ヲ免ス

海軍大尉 黒木 政吉

## ○雜 款

海軍生徒採用試験常置委員ヲ命ス(以上<sup>三三三</sup>海軍省) 支那方面艦隊經費臨時分任出納官吏ヲ免ス(同上<sup>三三三</sup>支官海軍省經理局長) 海軍主計中佐 堀 直江

○郵便物發送先

特務艦攝津宛

四月十八 日迄ニ到達見込ノモノハ 吳 其ノ後ハ 聯合艦隊司令部ニ同シ

○郵便物發送先變更 (三月十四日)

特務艦間宮宛

三月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ 吳

○懲 罰

懲罰言渡書

0364

海軍公報（部内限）第三千百六十五號

昭和十四年三月二十三日

三一四

0365

海軍公報（部内限）第三千六百六十五號

昭和十四年三月二十三日

三一五

○ 艦船所在

▲印ハハホフ  
指定ヲ要セズ

○三月二十三日午前十時調

【横須賀】

對馬、春日、鳳翔、五十鈴、山城、陸奥、

殿島、多摩、神威、利根、鈴谷、八雲、

島風、灘風、曙、漣、夏雲、峯雲、

朝雲、山雲、電、雷、響、菊、葵、

伊六

富士、洲崎、鳴戸

(飛龍)(高崎)

【長浦】

神風、野風、沼風、汐風、帆風、狹霧

呂五四、呂五五、呂五六、呂五八、伊一二三

浦賀

北上

(霞)(不知火)(掃一一)

館山

大湊

函館

吳

矢矧、韓崎、淀、淺間、比叡、古鷹、

神通、天龍、日向、白鷹、大井、最上、

加古

夕顔、若竹、早苗、薄、藤、葛、萩、

芙蓉、朝顔、刈萱、矢風

呂五一、呂五三、呂二六、呂二七、

呂二八、伊五一、伊五七、伊五八

伊六五、伊六六、伊六七、伊七〇、

伊六一、伊一二一、伊一二二

雁

間宮

(伊一六)(伊一五)

(黒潮)(夏潮)

【大阪】 呂五七、呂五九、伊六八、伊五六、

【神戸】 初風(伊二二)(伊二〇)

相生

波風

早鞆

【玉】 呂六二

【因ノ島】 旗風、春風

【江田内】 平戸

【舞鶴】 吾妻、高雄、長鯨、愛宕、迅鯨

敷波、磯波、白雲

伊五二

(霞)(陽炎)(親潮)

【佐世保】 那智、常磐、青葉、衣笠、加賀、能登呂、

足柄、龍田、千歳、榛名、磐手、八重山、

木曾

梨、竹、榎、桃、柳、檜、董、蓼、蓬、菱、

【葦】 柿、楡、水無月、皐月、文月、

長月、大潮、朝潮、満潮、荒潮、

【彌生】 如月、卯月、夕月、時雨、白露、

有明、夕暮

海軍公報(部内限)第三千六百六十五號

昭和十四年三月二十三日

三一七

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇▲  
 呂六一▲、呂六四、呂六五、呂六六、  
 呂六七、呂六八、呂六九、伊六八▲  
 呂六九▲、初雁、千鳥▲、友鶴  
 呂掃一〇、掃八、掃九  
 敷島▲、鶴見、佐多、知床  
 (筑摩)▲、(明石)▲、(伊一八)▲

【長崎】

羽黒▲  
 浦波、綾波

【清津】

石廊  
 出雲、安宅、鳥羽、勢多、堅田、比良、  
 保津、熱海、二見、口瑞穂、球磨、口妙高、  
 名取、口長良、口嵯峨、勝力、口沖島、夕張、  
 駒橋、口長門、伊勢、扶桑、口霧島、金剛、  
 阿武隈、由良、鬼怒、口川内、口大鯨、  
 赤城、千代田、口烏海、摩耶、口熊野、三隈、  
 那珂、口劍崎、口蒼龍、龍驤

【作業地】

栗、梅、蓮、口三日月、菊月、陸月、望月、  
 夕風、朝風、口松風、朝風、口秋風、羽風、  
 太刀風、夕風、口村雨、夕立、春雨、五月雨、  
 若葉、子日、初春、初霜、峯風、口江風、  
 涼風、山風、海風、口追風、疾風、沖風、  
 朧、曙、潮、口天霧、朝霧、夕霧、口初雪、  
 白雪、吹雪、口東雲、叢雲、薄雲、  
 伊一二四、伊六三、口伊五、伊四、

【航海中】

伊五五、伊五三、伊五四、伊五九、  
 伊六〇、伊七、口伊七五、伊七四、  
 伊七三、伊七一、伊七二、口呂三四、  
 呂三三、伊八  
 口隼、鴨、鵠、鴻鳩、雄、鷺  
 口掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、  
 口掃一六、掃二三、掃一四、掃一五、  
 口掃一七、掃一八、掃七  
 朝日、膠州、野島、隱戸、攝津

尻矢 (一日横須賀發—羅府へ)  
 襟裳 (二十日吳發—羅府へ)

伊六二、伊六四、口伊一、伊二、伊三 (二十二日  
 吳發—廣島灣へ)  
 室戸 (二十二日横須賀發—佐世保へ)